



日本ビジネスモデル鑑定士協会



# ビジネスモデル鑑定士について

**ビジネスモデル鑑定士とは、幅広いビジネスモデルの知識を持ち、スモールビジネスに応用できるスペシャリスト。**

ビジネスモデル鑑定士の使命は、ビジネスモデルの知識を使って個人事業などの「スモールビジネス」をサポートすること。

変化の激しい時代のなかで、ビジネスモデルの知識や応用力がますます重要になっています。

## ビジネスモデル鑑定士が必要とされる理由

ビジネスのテーマが同じでも、ビジネスモデルは1つとは限りません。

ビジネスモデルの違いで、結果が変わります。

とくに近年、その傾向が強くなっています。

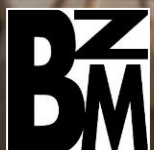
しかし多くの「スモールビジネス」は、

- ビジネスモデルは複数考えられる
  - 現在のビジネスモデルは最善のものではないかもしれない
- ということに気づかないまま、進められています。

それが、ビジネスの成功確率を下げる1つの原因になっています。

ビジネスモデルが原因でビジネスが失敗しないように、ビジネスモデルに関するアドバイザーが必要です。

その役割を担うのがビジネスモデル鑑定士です。



日本ビジネスモデル鑑定士協会



# ビジネスモデル鑑定士になるには

## STEP-1：ビジネスモデルBASIC検定

ビジネスモデルに関する知識や考え方を確認するオンライン検定試験。



## STEP-2：ビジネスモデル鑑定士認定

実践的な「ビジネスモデルの提案力」を確認する試験。

合格者は「ビジネスモデル鑑定士」に認定されます。

## ビジネスモデル鑑定士の活動フィールド



みずから  
スモールビジネスを  
立ち上げる

ビジネスモデルの  
コンサルタントとして  
スモールビジネスを  
支援する



日本ビジネスモデル鑑定士協会



## 協会理念：日本の起業文化の発展に寄与する

アメリカなどの国に比べると、日本の起業文化はまだ未熟であると言わざるを得ません。しかし、そんな日本でも近年「ビジネスモデル」という言葉が定着してきたように思われます。書店ではタイトルに「ビジネスモデル」とついた書籍が並び、ネット上でもビジネスモデルの話題には事欠きません。

ビジネスモデルの知識は、

- ゼロから新しく立ち上げる、という「起業」
- 既存の企業が新規事業を興す、という「起業」

このどちらの「起業」にとっても、大切な要素となります。

したがって「ビジネスモデル」という言葉が人口に膾炙してきたとすれば、日本の起業文化の発展には良いことであると考えています。

私たち日本ビジネスモデル鑑定士協会は、

1. 古今東西のビジネスモデルに精通した人(ビジネスモデル鑑定士)を輩出する
  2. 起業家がビジネスモデルを考える際にビジネスモデル鑑定士に気軽に相談できる環境を作る
- という活動を通じ、日本の起業文化の発展に寄与したいと強く願っています。

一般社団法人日本ビジネスモデル鑑定士協会  
代表理事 中野幸一



**BZ**  
**BM** 日本ビジネスモデル鑑定士協会

# 協会概要

名称：一般社団法人 日本ビジネスモデル鑑定士協会  
<https://www.bzmodel-kanteishi.com/>

## 活動内容

- 「ビジネスモデル鑑定士」の養成
- 「ビジネスモデル鑑定士」の活動支援

## 所在地：

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-7-10 山京ビル本館503号

電話：03-6265-4665

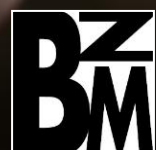
メール：kyokai@bzmodel-kanteishi.com

## 代表理事：中野幸一

- 税理士法人 中野会計事務所 代表社員
- 一般社団法人 日本相続知財センター 代表理事

## 理事：吉村司

- 協会総研 代表



日本ビジネスモデル鑑定士協会